

研究課題名	脳神経外科開頭腫瘍摘出手術における気道管理の研究
研究期間	2025年11月12日～2030年3月31日
研究の対象	2020年4月から2029年3月まで間に広島大学病院脳神経外科で開頭腫瘍摘出手術を受けた、もしくは受ける方
研究の目的・方法	<p>研究目的：開頭腫瘍摘出手術における術後気道浮腫について調査し、問題点と対処法について明らかにすることです。</p> <p>研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ、麻酔記録）にあるデータを使用します。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>1)患者背景：年齢、性別、身長、体重、病名、術式、既往歴等</p> <p>2)周術期検査（検査日を含む）：循環動態データ（血圧、心拍数、酸素飽和度、体温）、血算/血液生化学検査等</p> <p>3)麻酔記録：気道確保方法、リマーカス記述内容、術中投与薬剤、体位、輸液量、出血量、尿量、抜管情報、気道浮腫の有無、せん妄や不穏の有無、痛みスコア、循環動態データ、血液ガス分析等</p> <p>4)術後記録 SICU記録・病棟記録：循環動態データ、投与薬剤情報、人工呼吸器情報、気道情報、抜管情報、滞在日数等</p> <p>資料・情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科 麻酔蘇生学 堤 保夫</p>
外部への試料・情報の提供	ありません
利用または提供を開始する予定日	2025年11月12日
個人情報の保護	得られた試料・情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに新しく研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。
研究組織	本学の研究責任者：広島大学大学院医系科学研究科 麻酔蘇生学 教授 堤 保夫
その他	利益相反はなし
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の

研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学病院 麻酔科 担当者：加藤貴大  
〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3  
電話番号：082-257-5267